

建レコ対応の“新たなカードリーダー”の追加

- 現場での就業履歴の蓄積促進に向け、その環境整備を図る観点から、現場利用に必要な機器等に係る負担軽減の取組を実施
- 具体的には、カードリーダーについて、これまで提供してきた機種(1台あたり1万円~3万円)に加え、1台あたり約3,500円の安価なカードリーダー(Windows版・1機種)も新たに利用できます
(2023年8月31日供用開始)



今回新たに提供するカードリーダー



Sony PaSoRi(パソリ)
「RC-S300/S」
「RC-S300/S1」
「RC-S300」
(約3,500円:税込・送料別)
⇒ [購入はこちら](#)

(参考)現在提供しているカードリーダー

外観	対応OS	機種名	機器メーカー	想定価格 (税込・送料別)
	WIN	Dragon_CC	(株)サーランド・アイエヌイ	12,000円
	WIN iOS	BNR01	TOPPAN エッジ(株)	33,000円
	WIN iOS	Dragon_BLE	(株)サーランド・アイエヌイ	33,000円
	iOS	NR05-BT	ジューエルソ リューションズ (株)	33,000円

【留意事項】

- ・ 今回新たに提供する安価なカードリーダーは、これまでの機種とは異なり、CCUSカードの暗号化されていない領域を利用して就業履歴を蓄積するため、これまでと比べ偽造防止のセキュリティレベルは低くなっています。ご利用に当たっては、その旨ご承知おき下さい。
- ・ 今回提供する安価なカードリーダーは、“ロギング機能”には対応していません。
(⇒そのため、ご利用に当たっては、現場に「建レコ」を使用するパソコンが必要となります)